

第5次レッドデータブック：  
絶滅のおそれのある日本の野生生物

The 5th Red Databook, Threatened wildlife of Japan

アマミエビネ

*Calanthe amamiana*

日本植物分類学会

絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 維管束植物分科会



環境省 編

令和7（2025）年3月



この文献はクリエイティブ・コモンズ 表示-非営利-改変禁止 4.0 国際ライセンスの下に提供されています。

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/deed.ja>

種毎の解説を引用する場合には以下のように記述してください。

引用表示：日本植物分類学会. 2025. アマミエビネ. 環境省（編） 第5次レッドデータブック：絶滅のおそれのある日本の野生生物.

Citation: Japanese Society for Plant Systematics. 2025. *Calanthe amamiana* Ministry of the Environment, Japan (ed.), *The 5th Red Databook: Threatened wildlife of Japan*.

# アマミエビネ

*Calanthe amamiana***カテゴリー判定結果** 絶滅危惧 I A 類 (CR) 基準 E

10 年間の絶滅確率が 50%以上。

評価分科会： 維管束植物分科会

## 基礎情報

**【形態】**

エビネより全体に大きく、葉質が硬く、花色が白色～淡桃色。また、キリシマエビネに似るが、距の長さが 7-13 mm と短い。

**【生活史】**

常緑で地生の多年草。花期は 6-7 月。

**【生育環境】**

林床に生える。

**【分布域】**

奄美大島。

## 現在の生育状況

**【生育地の現況】**

2018 年調査では 5 メッシュで計数十個体の現存が推定された。基準 E により CR とした。

## 現地調査の集計結果 2018 年調査

**【「現存する株数」別のメッシュ数】**

<10	<50	<100	<1000	<10000	>10000	合計	絶滅	その他
1	4	0	0	0	0	5	0	0

**【存続を脅かす要因上位3項目の件数】**

1 番目	2 番目	3 番目
要因 森林伐採	土地造成	園芸採取
件数 4	2	1

## 特記事項

特になし

## 旧レッドリストカテゴリーと掲載名

第4次 2020:	アマミエビネ	<i>Calanthe amamiana</i>	CR
第4次 2019:	アマミエビネ	<i>Calanthe amamiana</i>	CR
第4次 2018:	アマミエビネ	<i>Calanthe amamiana</i>	CR
第4次 2017:	アマミエビネ	<i>Calanthe amamiana</i>	CR
第4次 2015:	アマミエビネ	<i>Calanthe amamiana</i>	CR
第4次:	アマミエビネ	<i>Calanthe amamiana</i>	CR
第3次:	アマミエビネ	<i>Calanthe amamiana</i>	CR
第2次:	アマミエビネ	<i>Calanthe aristulifera</i> var. <i>amamiana</i>	CR
第1次:	—	—	—

## 都道府県レッドリスト・レッドデータブック掲載状況（令和4年度末時点）

鹿児島県[絶滅危惧 I 類]

## 保護に係る法令指定状況（令和4年度末時点）

指定なし

## 参考文献

- 大橋広好・門田祐一・邑田仁・米倉浩司・木原浩（編），2015. 改訂新版日本の野生植物 1. 391pp., 272pls. 平凡社，東京.
- 佐竹義輔・大井次三郎・北村四郎・亘理俊次・富成忠夫（編），1982. 日本の野生植物 草本 I 单子葉類. 305pp., 208pls. 平凡社，東京.
- 鹿児島県環境林務部自然保護課，2016. 改訂・鹿児島県の絶滅のおそれのある野生動植物（植物編）鹿児島県レッドデータブック 2016. 一般財団法人鹿児島県環境技術協会，499pp.

## アセスメントサマリー（Assessment summary）

*Calanthe amamiana* has been assessed for threatened wildlife of Japan Red List 5th edition. *Calanthe amamiana* is listed as CR under criteria E.

E. Quantitative analysis showing the probability of extinction in the wild is at least 50% within 10

years.	
Threat types:	Logging and wood harvesting, Land development, Collecting plants in gardening
Law designation status for conservation	—

執筆者:	日本植物分類学会
Author:	Japanese Society for Plant Systematics

公表年月：2025 年 3 月